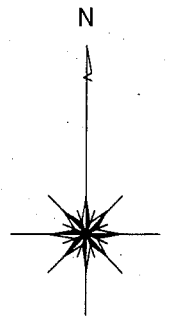



位置図 S=1:4,000

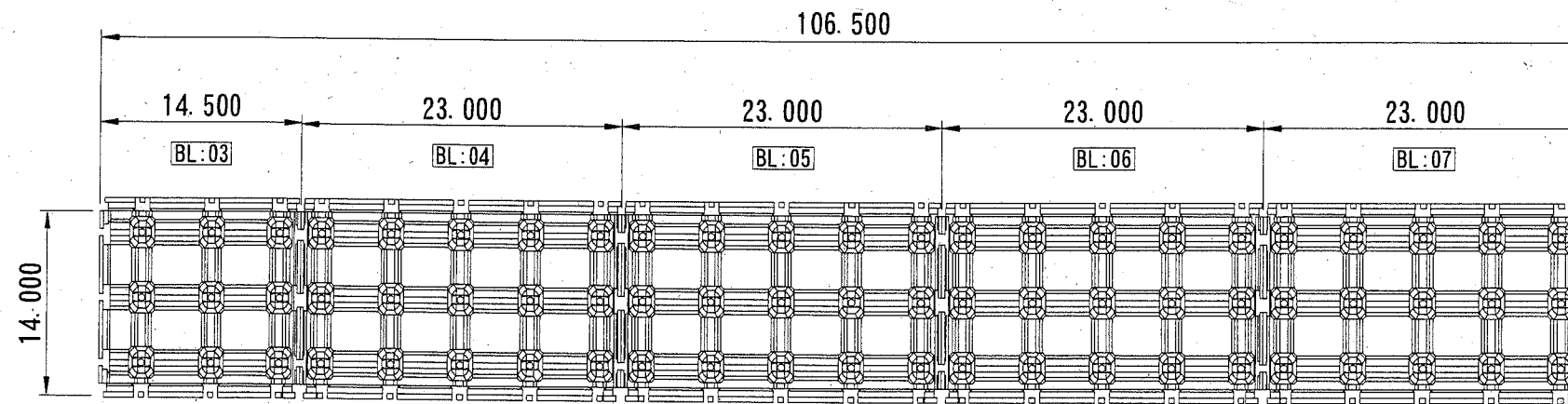


横須賀市みなと振興部港湾整備課

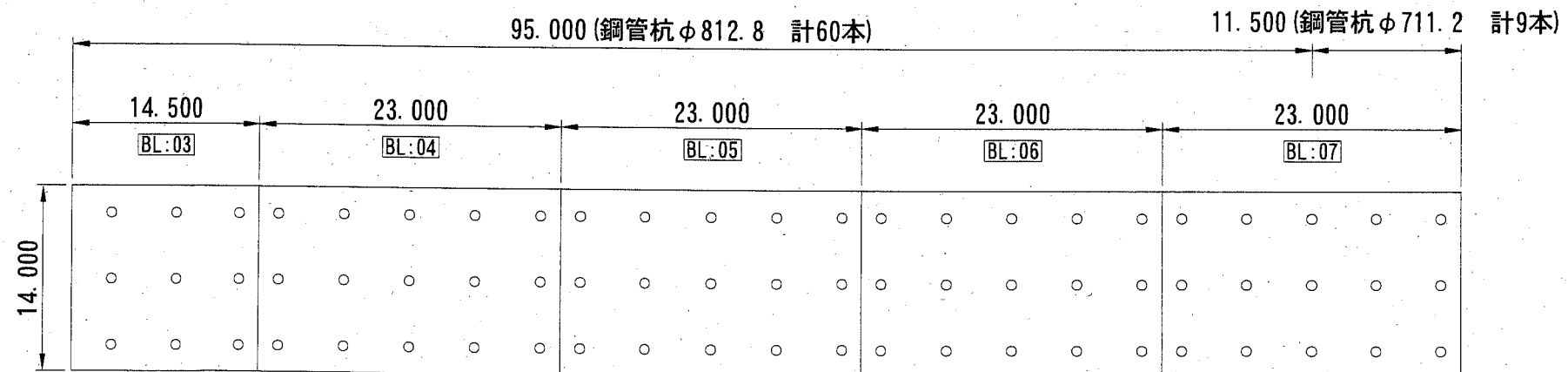
工事名称	令和2年度新港地区新港3号棧橋改良工事		
図面名称	位置図		
図面番号	10枚の内1	縮尺	1/4,000
製作年月日	令和2年10月 日		
課長		係長等	設計

新港 3 号栈橋平面図 S=1:500 u;m

上部工 (下面部) ・ 下部工 (被覆防食部)



下部工 (鋼管杭部)

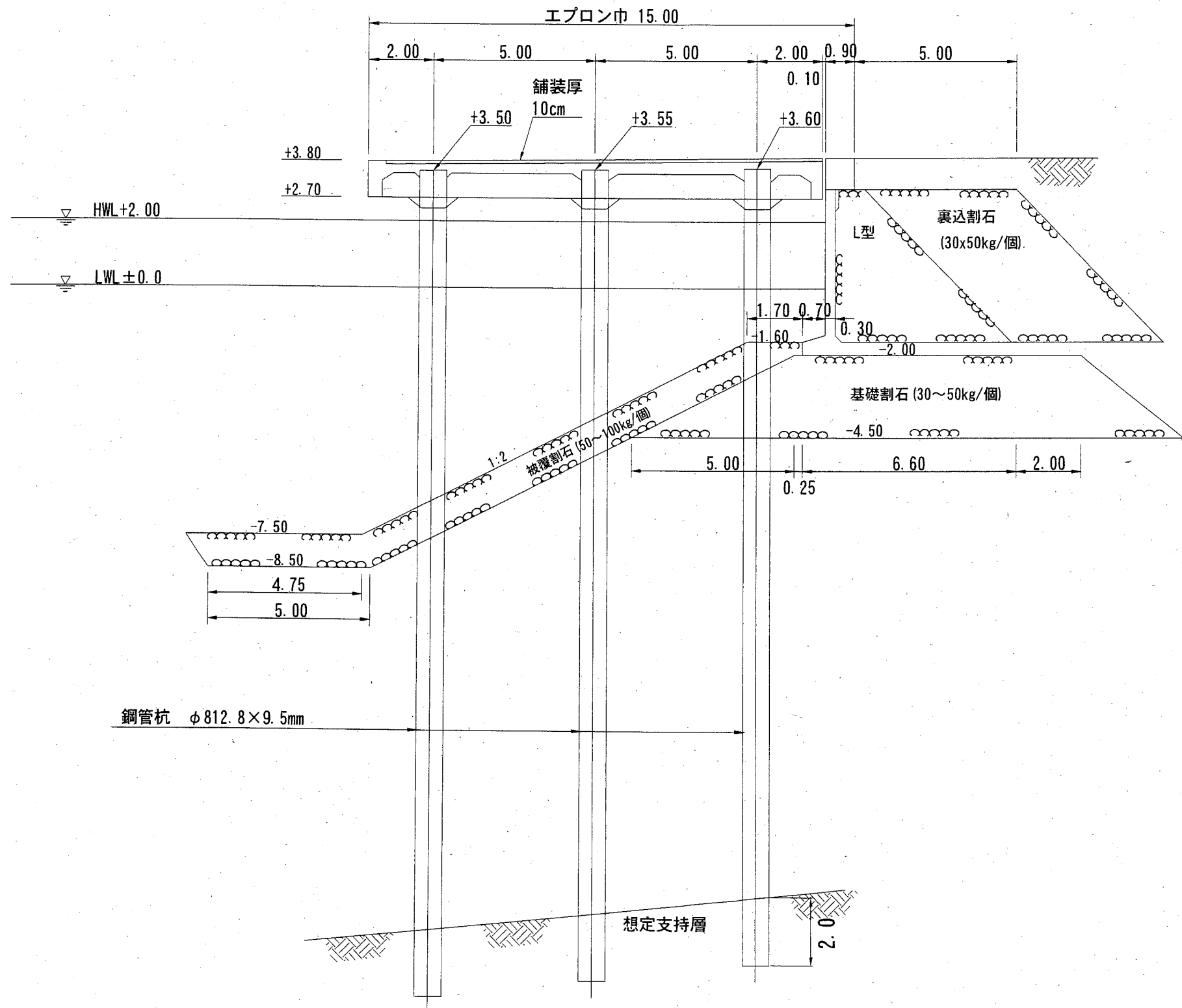


横須賀市みなと振興部港湾整備課

工事名称	令和 2 年度新港地区新港 3 号栈橋改良工事		
図面名称	新港 3 号栈橋平面図		
図面番号	10枚の内2	縮 尺	1/500
製作年月日	令和 2 年 10 月 日		

課長		係長等	設計
----	--	-----	----

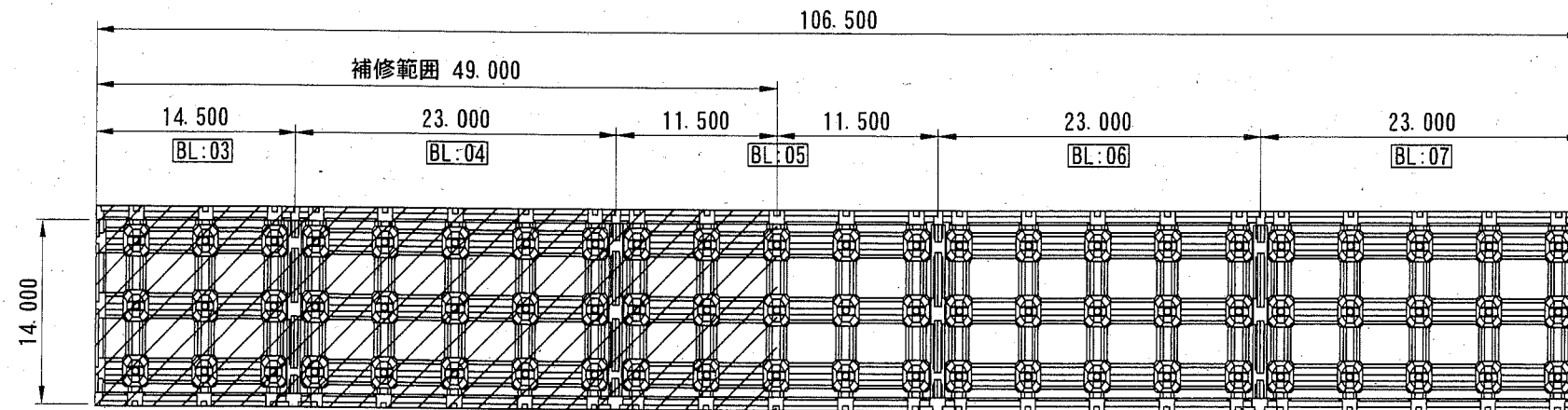
新港 3号栈橋標準断面図 S=1:150 u:m



横須賀市みなと振興部港湾整備課			
工事名称	令和2年度新港地区新港3号栈橋改良工事		
図面名称	新港3号栈橋標準断面図		
図面番号	10枚の内3	縮尺	1/150
製作年月日	令和2年10月 日		
課長		係長等	設計

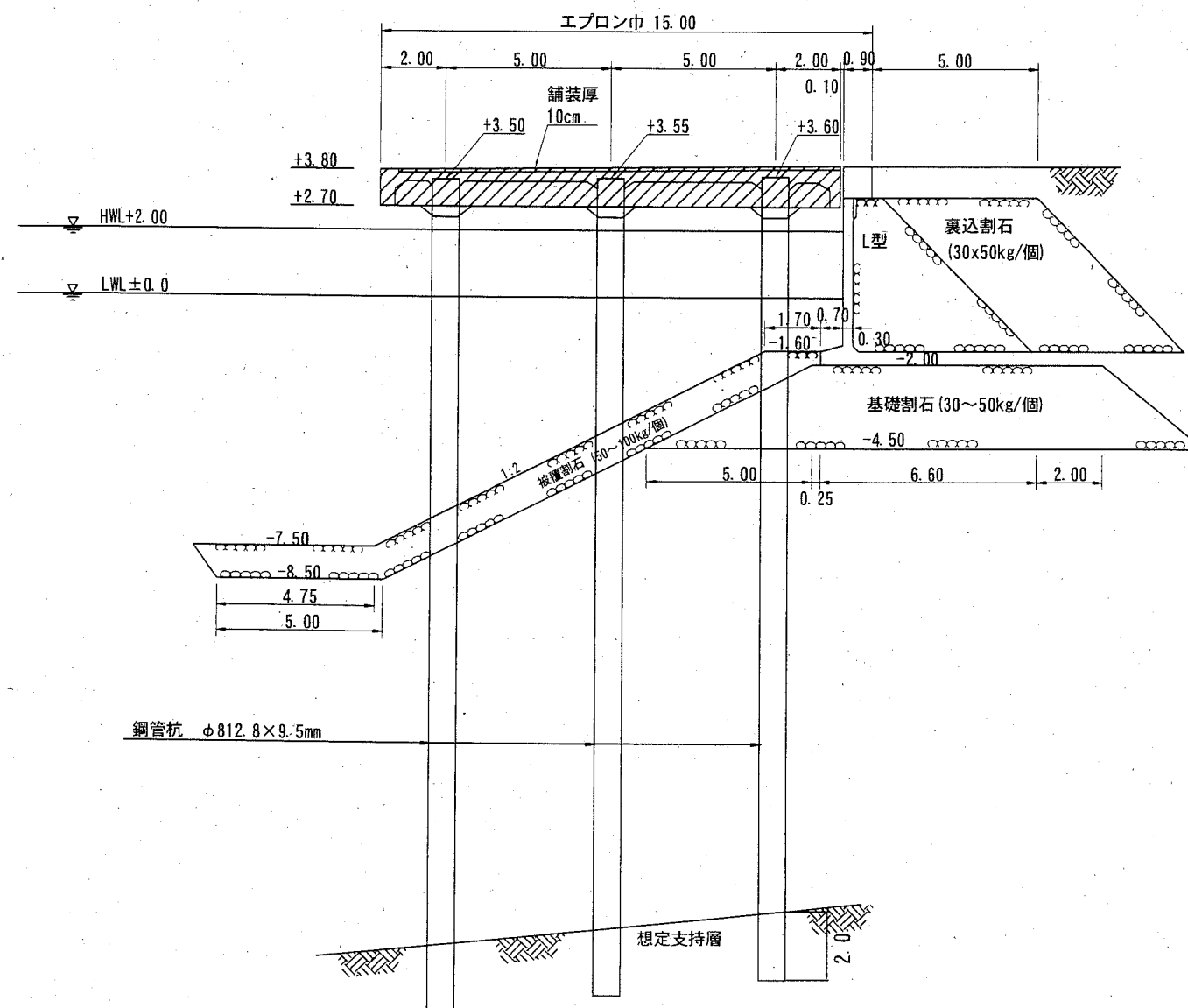
新港3号栈橋上部工(下面部)補修図

上部工(下面部) 平面図 S=1:500 u:m



▨: 補修範囲(断面修復工)

標準断面図 S=1:200 u:m



▨: 補修範囲(断面修復工)

横須賀市みなと振興部港湾整備課

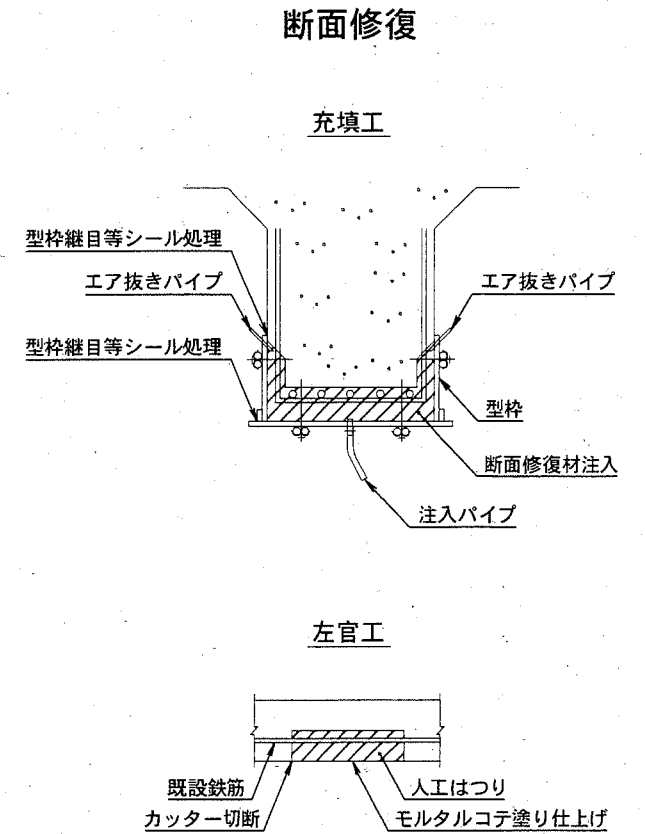
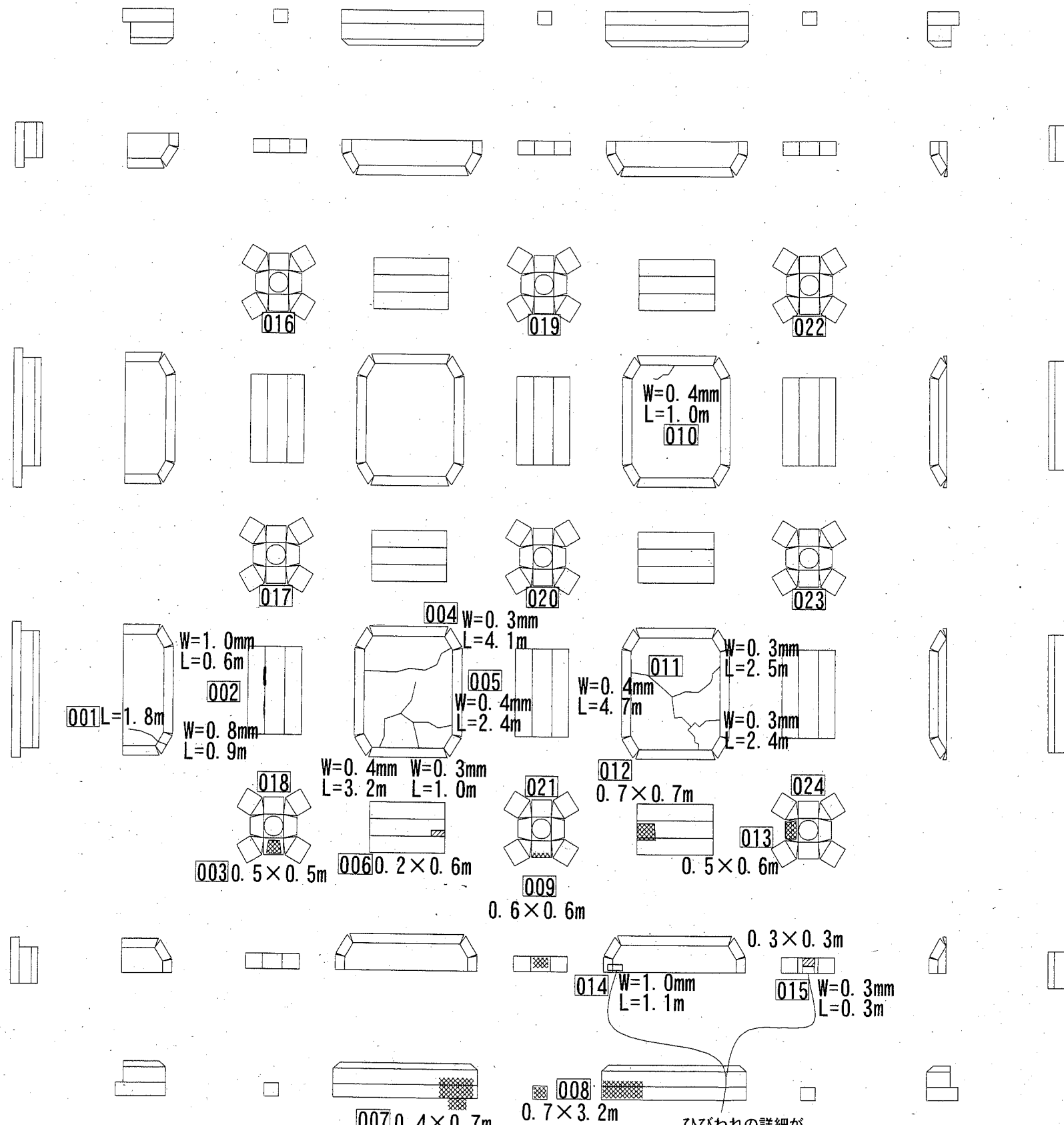
工事名称	令和2年度新港地区新港3号栈橋改良工事		
図面名称	新港3号栈橋上部工(下面部)補修図		
図面番号	10枚の内4	縮尺	図示
製作年月日	令和2年10月 日		

課長		係長等	設計
----	--	-----	----

新港3号栈橋上部工(下面部)補修展開図

S=1:150

BL:03



一般的な断面修復材の品質規格値

項目	品質規格値	試験方法
圧縮強度	30.0N/mm ² 以上	JIS A 1108
曲げ強度	3.0N/mm ² 以上	JIS A 1106
乾燥収縮率	20×10 ⁻⁴ 以下(3ヶ月)	JIS A 1129
ブリージング率	1.0%以下	土木学会規準
水和熱	できるだけ小さいこと	
耐海水性	浸漬後にふくれ、われなどの変状がないこと	
温冷繰り返し抵抗性	浸漬後にふくれ、われなどの変状がないこと	日本道路公団方式
付着強度(標準養生後)	1.5N/mm ² 以上	建研式付着力試験
塩化物イオン拡散係数	できるだけ小さいこと	

補修数量表

損傷	補修方法	工法	深さ(m)	表示	数量(箇所)	面積(m ²)	体積(m ³)	長さ(m)
浮き・剥落 鉄筋露出	大断面修復	充填工	0.100	⊗	6	3.92	0.392	
	小断面修復	左官工	0.100	⊘	2	0.21	0.021	

工種	単位	数量
コンクリート研り・殻運搬	m ²	0.41
鉄筋除錆	m ²	4.13

※鉄筋除錆は研り表面積を計上

ひびわれの詳細が不明のため外形のみ作図

- 注1) 施工時は現場損傷状況を確認し施工すること。
- 注2) 断面修復範囲は目視調査により確認した劣化範囲であり、劣化数量に変動があった場合は、監督員と協議の上決定すること。
- 注3) 断面修復材は性能照査を満たし、乾燥収縮ひび割れ対策に配慮した材料を用いること。
- 注4) 研り深さは10cmとするが、支障物を除去する深さにより変更することもある。

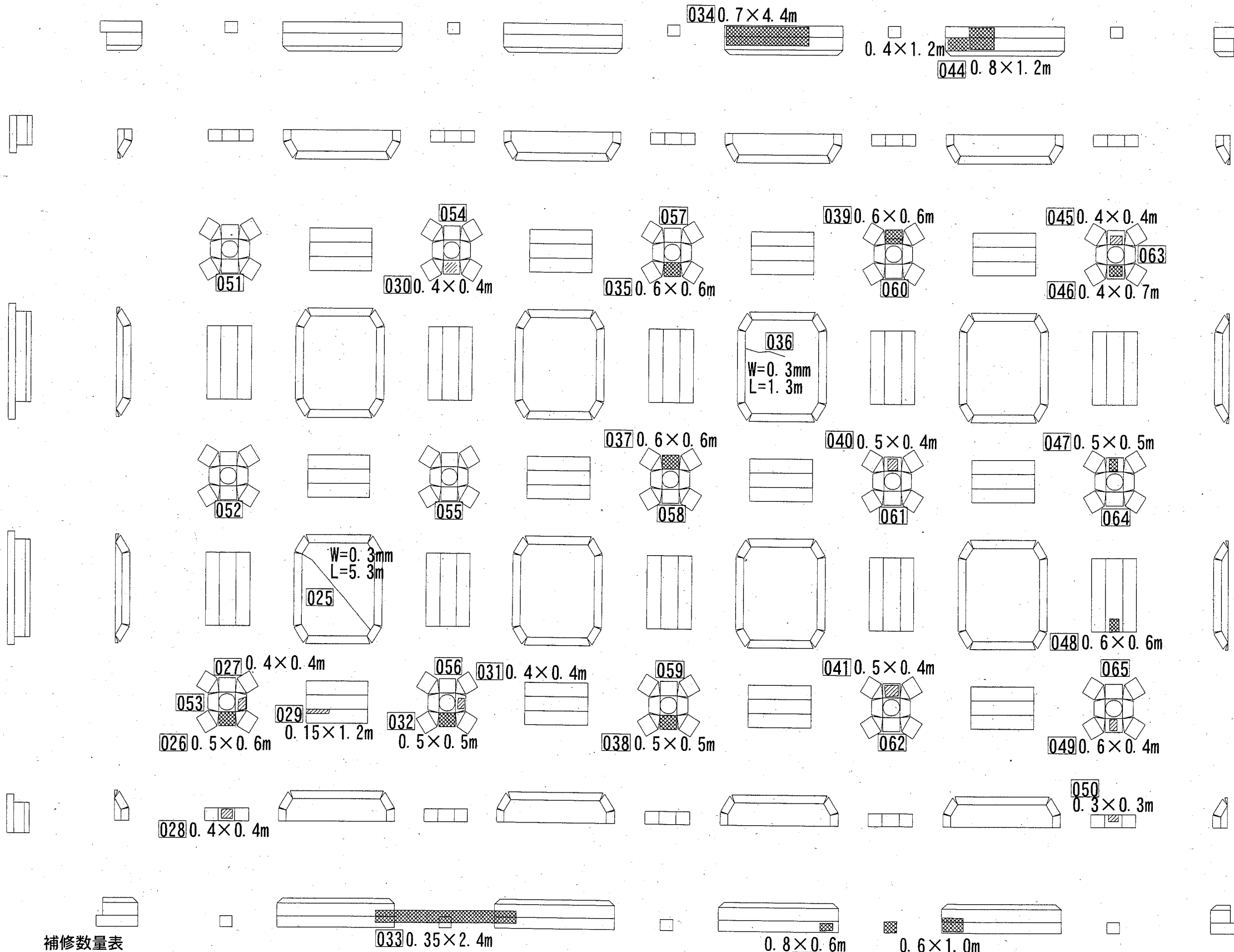
横須賀市みなと振興部港湾整備課

工事名称	令和2年度新港地区新港3号栈橋改良工事		
図面名称	新港3号栈橋上部工(下面部)補修展開図 BL3		
図面番号	10枚の内5	縮尺	1/150
製作年月日	令和2年10月 日		
課長		係長等	設計

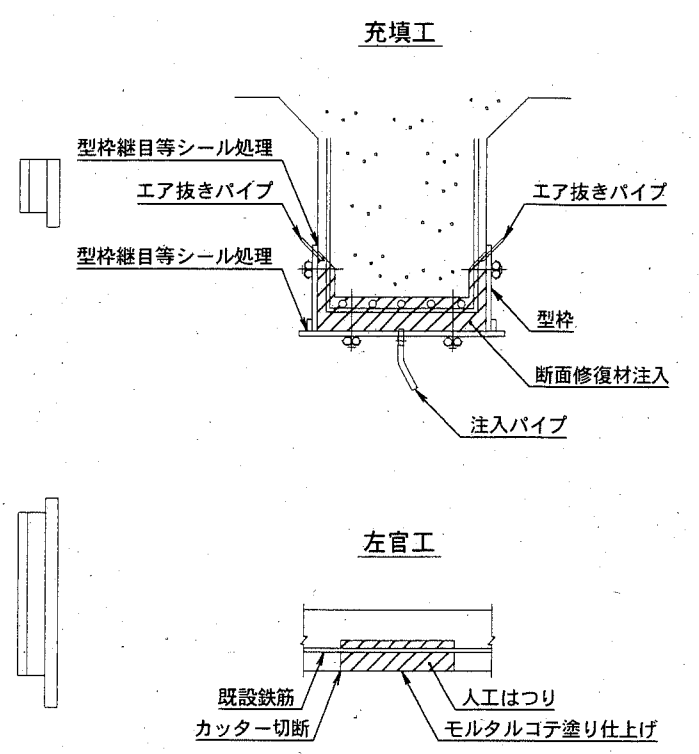
新港 3号栈橋上部工(下面部) 補修展開図

S=1:150

BL:04



断面修復



一般的な断面修復材の品質規格値

項目	品質規格値	試験方法
圧縮強度	30.0N/mm ² 以上	JIS A 1108
曲げ強度	3.0N/mm ² 以上	JIS A 1106
乾燥収縮率	20×10 ⁻⁴ 以下(3ヶ月)	JIS A 1129
ブリージング率	1.0%以下	土木学会規準
水和熱	できるだけ小さいこと	
耐海水性	浸漬後にふくれ、われなどの変状がないこと	
温冷繰り返し抵抗性	浸漬後にふくれ、われなどの変状がないこと	日本道路公団方式
付着強度(標準養生後)	1.5N/mm ² 以上	建研式付着力試験
塩化物イオン拡散係数	できるだけ小さいこと	

補修数量表

損傷	補修方法	工法	深さ(m)	表示	数量(箇所)	面積(m ²)	体積(m ³)	長さ(m)
浮き・剥落 鉄筋露出	大断面修復	充填工	0.100		15	9.21	0.921	
	小断面修復	左官工	0.100		10	1.71	0.171	

工種	単位	数量
コンクリート研り・殻運搬	m ²	1.09
鉄筋除錆	m ²	10.92

※鉄筋除錆は研り表面積を計上

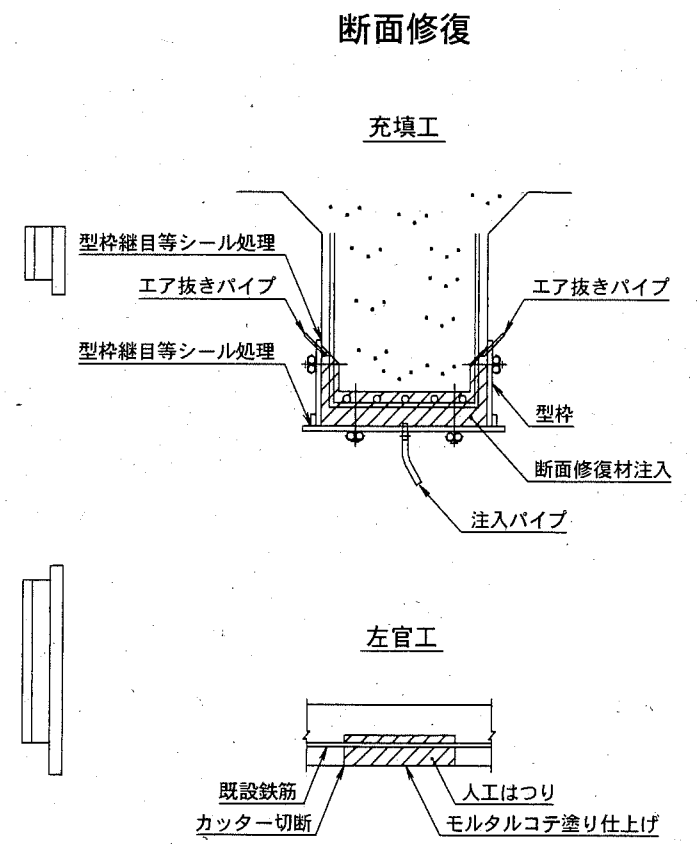
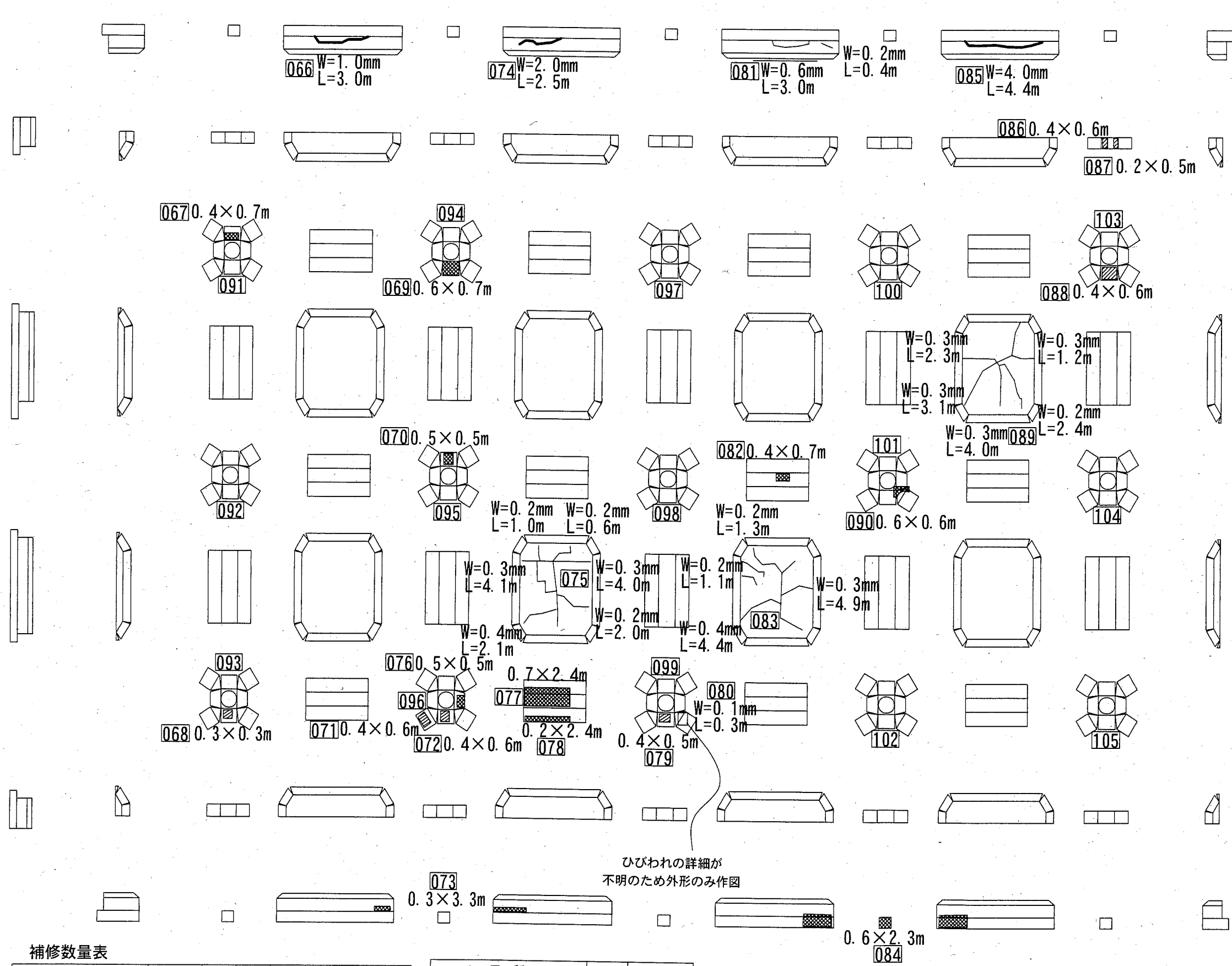
- 注1) 施工時は現場損傷状況を確認し施工すること。
- 注2) 断面修復範囲は目視調査により確認した劣化範囲であり、劣化数量に変動があった場合は、監督員と協議の上決定すること。
- 注3) 断面修復材は性能照査を満たし、乾燥収縮ひび割れ対策に配慮した材料を用いること。
- 注4) 研り深さは10cmとするが、支障物を除去する深さにより変更することもある。

横須賀市みなと振興部港湾整備課

工事名称	令和2年度新港地区新港3号栈橋改良工事		
図面名称	新港3号栈橋上部工(下面部)補修展開図 BL4		
図面番号	10枚の内6	縮尺	1/150
製作年月日	令和2年10月 日		
課長		係長等	設計

新港3号栈橋上部工(下面部)補修展開図 S=1:150

BL:05



一般的な断面修復材の品質規格値

項目	品質規格値	試験方法
圧縮強度	30.0N/mm ² 以上	JIS A 1108
曲げ強度	3.0N/mm ² 以上	JIS A 1106
乾燥収縮率	20×10 ⁻⁴ 以下(3ヶ月)	JIS A 1129
ブリージング率	1.0%以下	土木学会標準
水和熱	できるだけ小さいこと	
耐水性	浸漬後にふくれ、われなどの変状がないこと	
温冷繰り返し抵抗性	浸漬後にふくれ、われなどの変状がないこと	日本道路公団方式
付着強度(標準養生後)	1.5N/mm ² 以上	建研式付着力試験
塩化物イオン拡散係数	できるだけ小さいこと	

補修数量表

損傷	補修方法	工法	深さ(m)	表示	数量(箇所)	面積(m ²)	体積(m ³)	長さ(m)
浮き・剥落 鉄筋露出	大断面修復	充填工	0.100	⊗	7	4.35	0.435	
	小断面修復	左官工	0.100	⊘	4	0.77	0.077	

工種	単位	数量
コンクリート所り・殻運搬	m ³	0.51
鉄筋除錆	m ²	5.12

※鉄筋除錆は所り表面積を計上
 ※補修範囲は左側の鋼管杭から3列目までの範囲とする。
 (図面番号10枚の内4の補修範囲を参照)

- 注1) 施工時は現場損傷状況を確認し施工すること。
- 注2) 断面修復範囲は目視調査により確認した劣化範囲であり、劣化数量に変動があった場合は、監督員と協議の上決定すること。
- 注3) 断面修復材は性能照査を満し、乾燥収縮ひび割れ対策に配慮した材料を用いること。
- 注4) 所り深さは10cmとするが、支障物を除去する深さにより変更することもある。

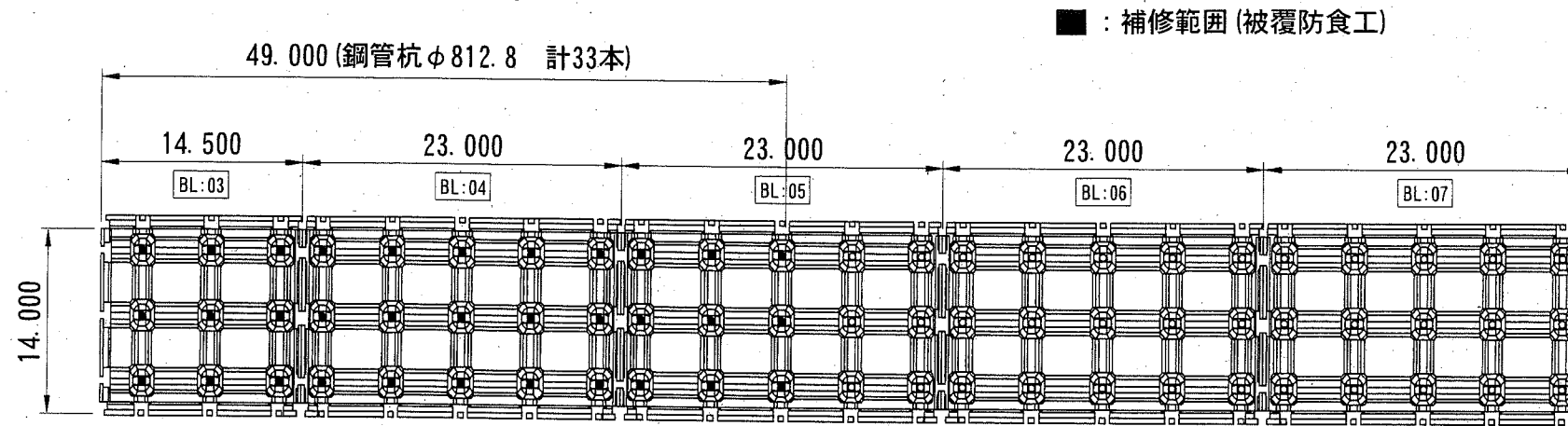
横須賀市みなと振興部港湾整備課

工事名称	令和2年度新港地区新港3号栈橋改良工事		
図面名称	新港3号栈橋上部工(下面部)補修展開図 BL5		
図面番号	10枚の内7	縮尺	1/150
製作年月日	令和2年10月 日		

課長	係長等	設計
----	-----	----

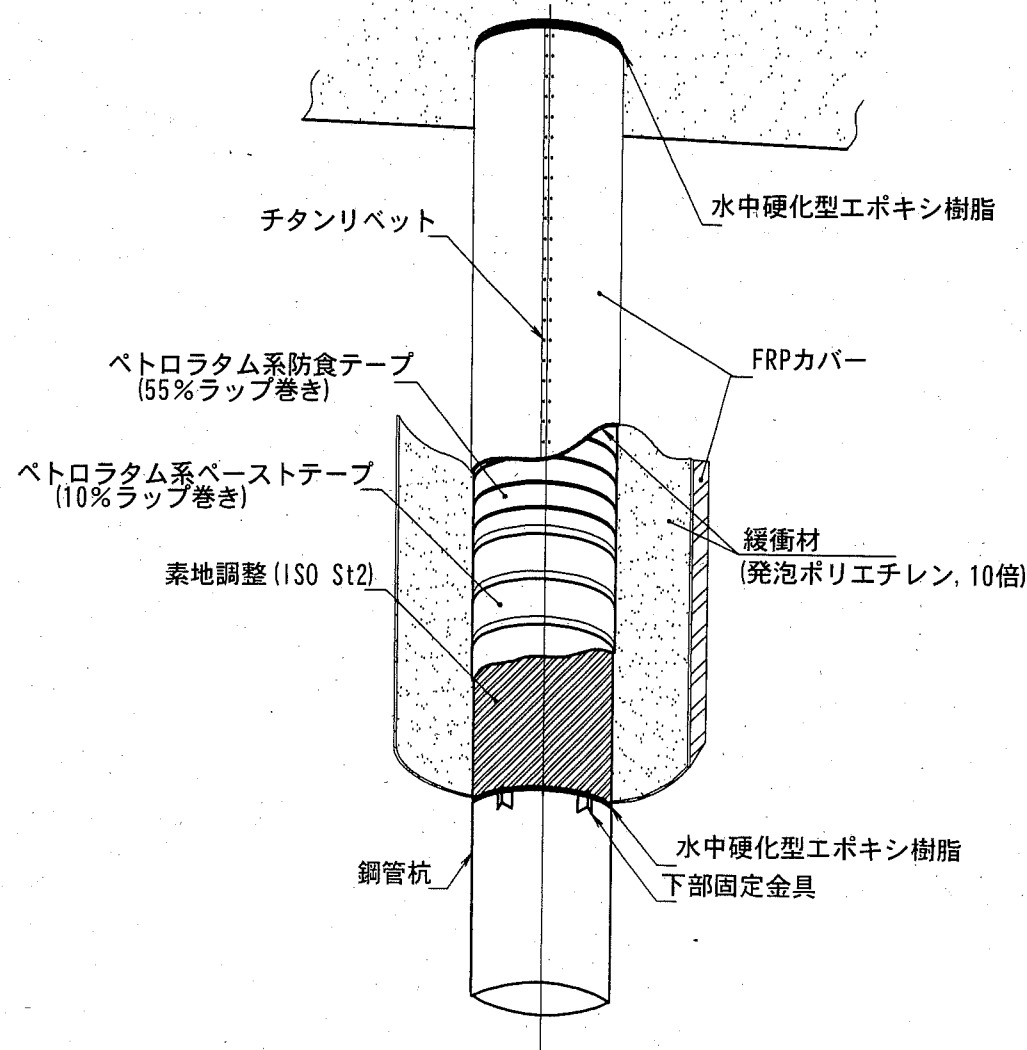
新港3号栈橋下部工(被覆防食部)補修図

下部工(被覆防食部) 平面図 S=1:500 u:m

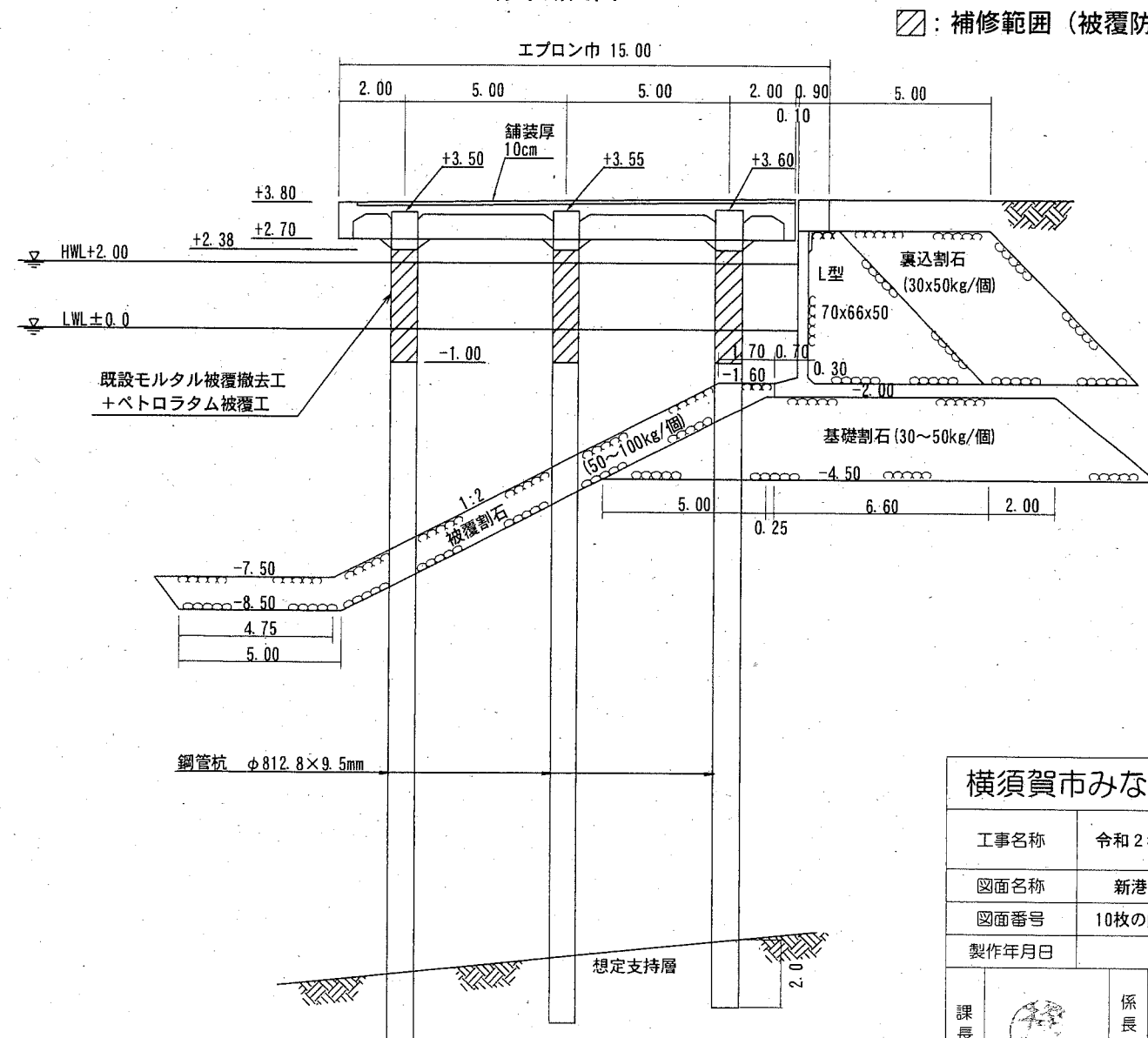


工種	単位	数量
モルタル被覆撤去	m ²	20.0
下地処理(かき落とし)	m ²	284.0
被覆防食	m ²	284.0
端部処理	m	168.0
牡蠣殻処分	kg	711.0

ペトロラタム被覆概要図 S=NONE



標準断面図 S=1:200 u:m



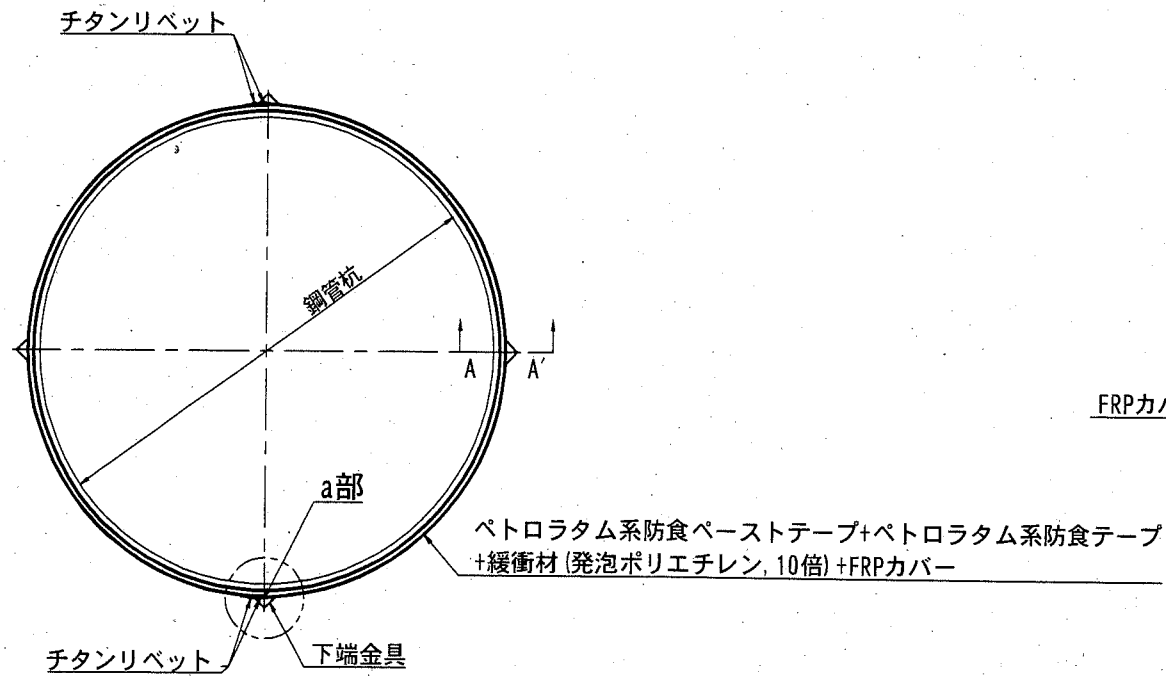
横須賀市みなと振興部港湾整備課

工事名称	令和2年度新港地区新港3号栈橋改良工事		
図面名称	新港3号栈橋下部工(被覆防食部)補修図		
図面番号	10枚の内8	縮尺	図示
製作年月日	令和2年10月日		

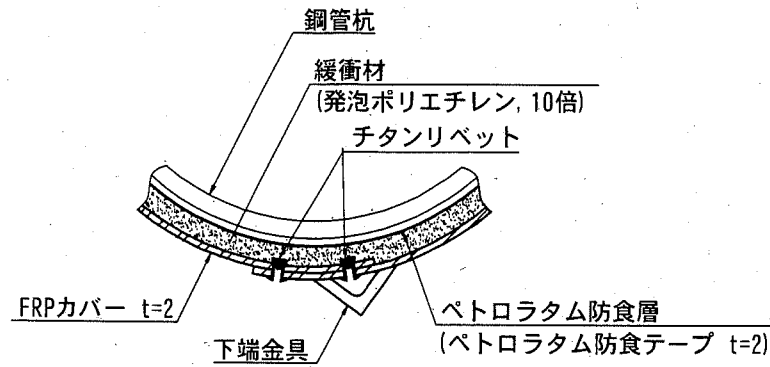
課長		係長等	設計
----	--	-----	----

ペトロラタム被覆標準図 S=NONE

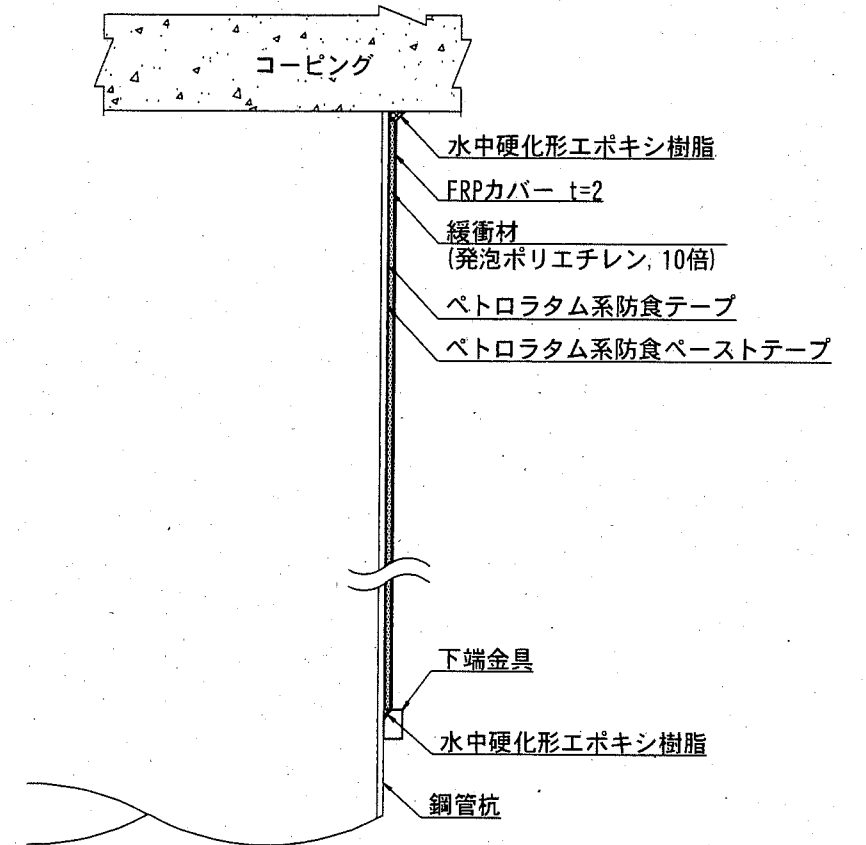
平面図



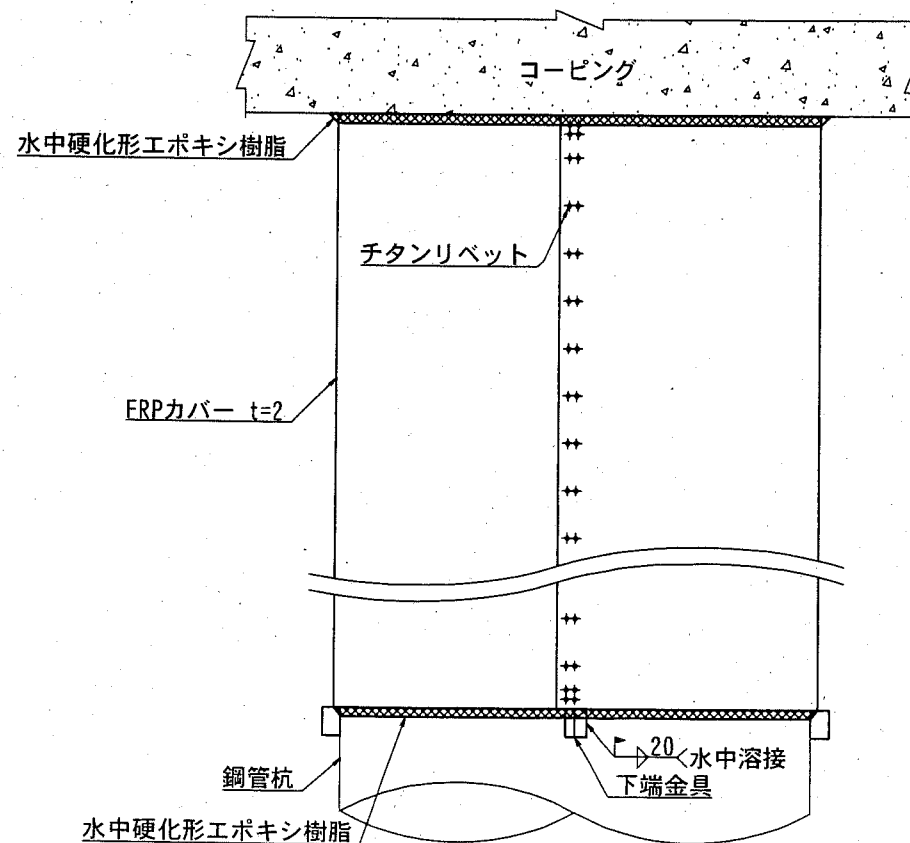
a部 詳細図



A-A断面図



正面図



被覆仕様

単位: mm

項目	名称	材質	規格・形状
素地調整	-	-	ISO St 2 以上
締結金具	リベット	チタン	リベット径 4.0
防食材	ペーストテープ	ペトロラタム系	JIS Z1903相当 t1 10%ラップ
	防食テープ		JIS Z1902 t1.1 50~55%ラップ (×2)
保護材	保護カバー	FRP	鋼管杭用 t2
	緩衝材	発泡ポリエチレン	t10
下端金具	下部固定金具	SS400	L-40×40×t5×50L
シール材	端部処理	水中硬化形エポキシ樹脂	二液硬化型 (主剤+硬化剤) 1Kg/m

注) 保護カバーの色調については指定色とする。

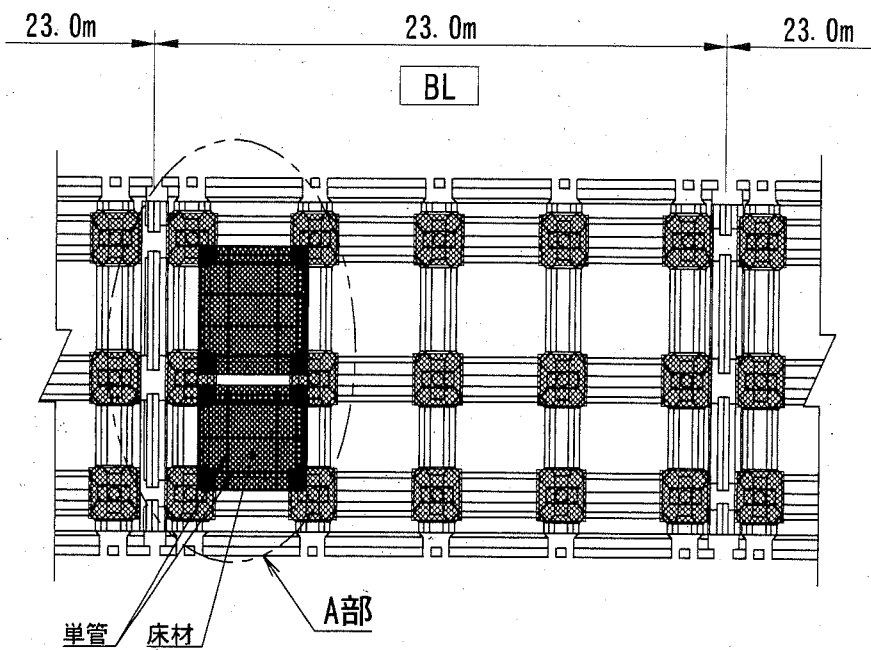
横須賀市みなと振興部港湾整備課

工事名称	令和2年度新港地区新港3号棧橋改良工事		
図面名称	ペトロラタム被覆標準図		
図面番号	10枚の内9	縮尺	NONE
製作年月日	令和2年10月 日		

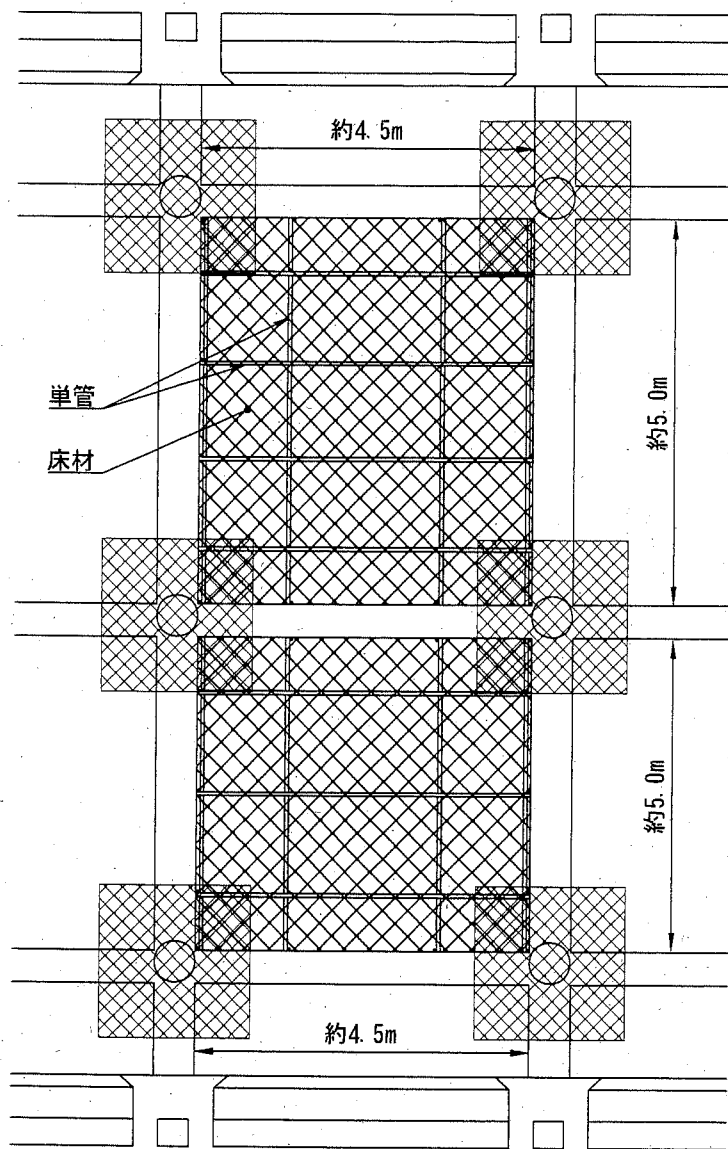
課長		係長等	設計
----	--	-----	----

仮設足場 (断面修復工/被覆防食工) 参考図

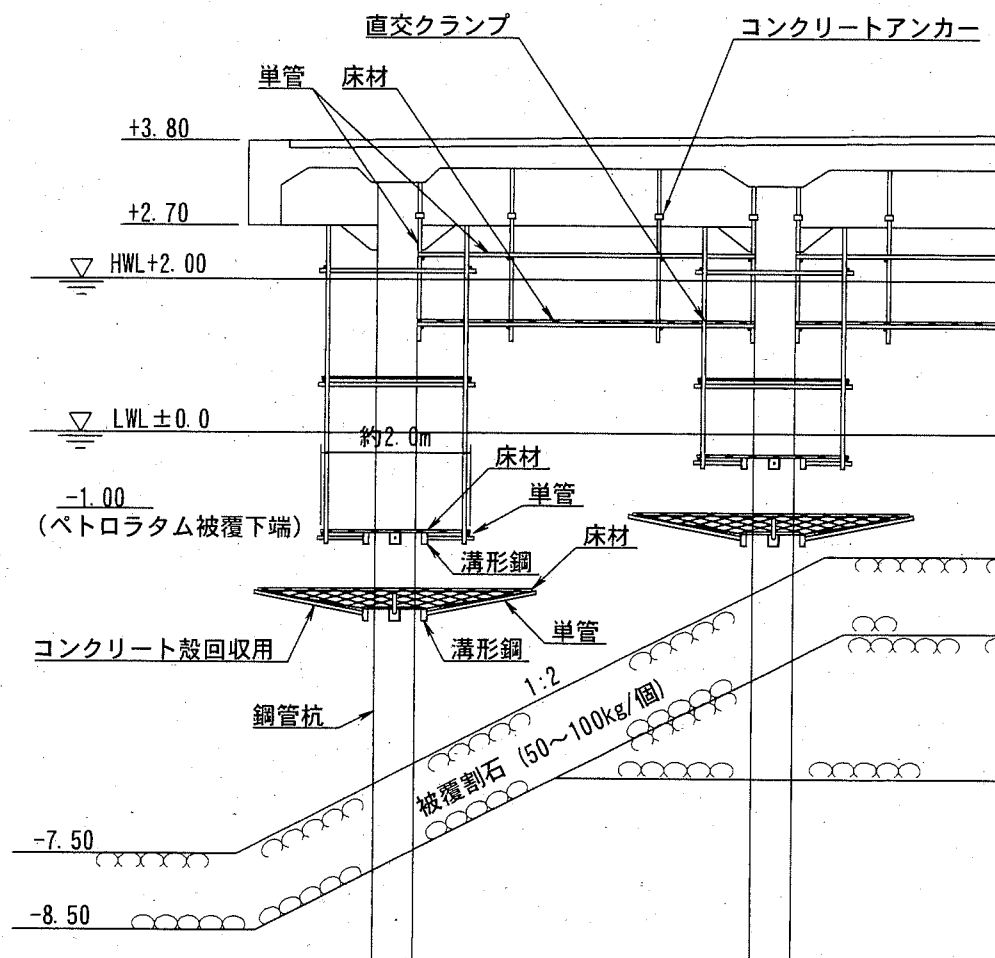
平面図 S=1:300



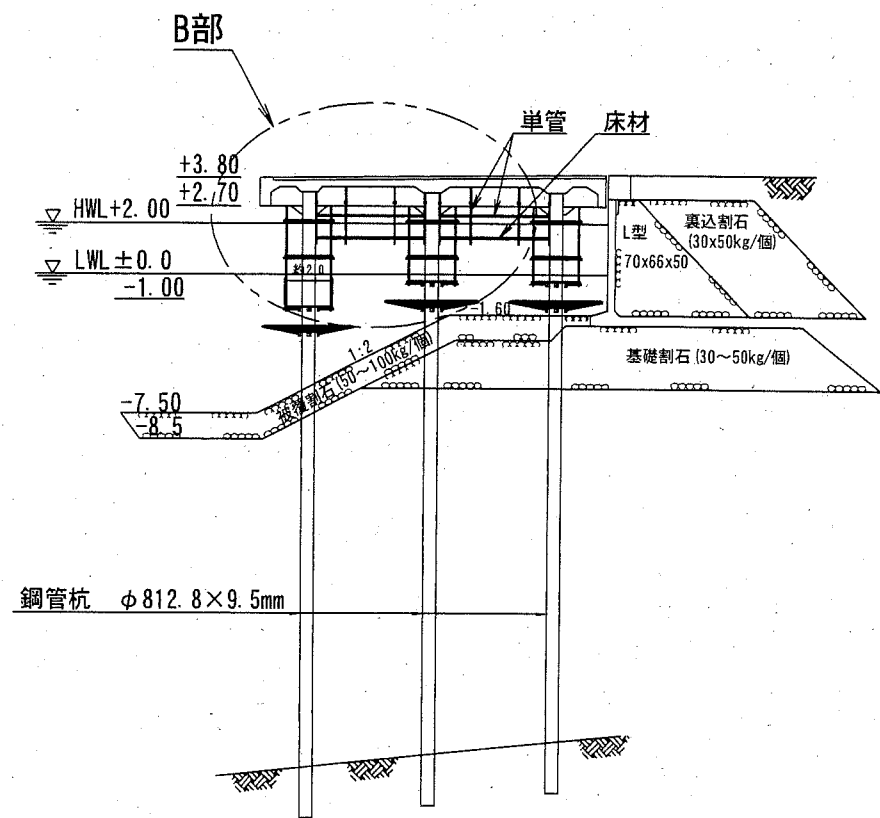
A部 詳細 S=1:100



B部 詳細 S=1:100

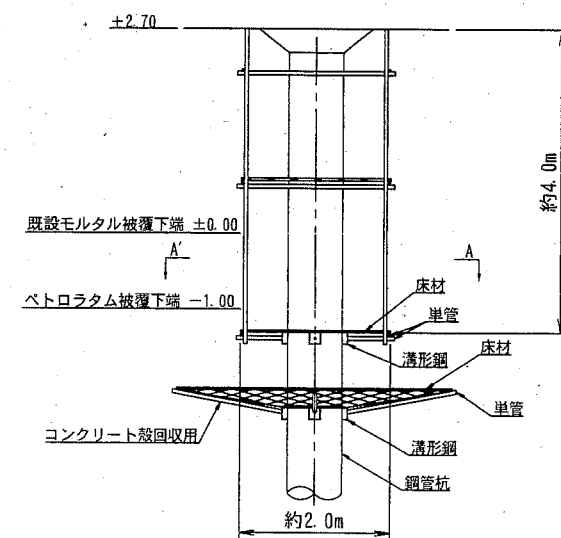


断面図 S=1:300

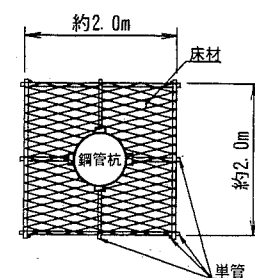


仮設足場参考図 S=1:100

(正面図)



(平面図 A-A')



工種	単位	数量
仮設足場	m ²	686.0

横須賀市みなと振興部港湾整備課

工事名称	令和2年度新港地区新港3号棧橋改良工事		
図面名称	仮設足場(断面修復工/被覆防食工)参考図		
図面番号	10枚の内10	縮尺	図示
製作年月日	令和2年10月 日		

課長		係長等	設計
----	--	-----	----